

新年号企画:2022年新春座談会

テーマ 『夢』



コロナ禍のなか、社会はデジタル化、グローバル化が進み大きな転換期にあります。今回は青年部の皆さんに「夢」をテーマに語り合っていました。

◇座談会出席者

金澤 好利氏(情報化委員会委員長)
 緑川 邦朗氏(青年部会長)
 寺家 通浩氏(" 直前会長)
 鈴木 浩氏(" 副会長)
 大畠 奉氏(" 理事)
 川崎 美和氏(" 理事)
 中山 奨平氏(" 理事)

◇司会

松野 雅章氏(情報化委員会副委員長)



金澤 好利氏

日立製作所工業協同組合(株式会社金澤製作所)

委員長 金澤 好利氏

情報化委員会が携わっています。まず会議所二ユースでは、新年号に恒例の座談会を掲載しております。これまでは7部会長さんによる時事をテーマに、また前回は情報化委員会委員と女性会、青年部とで日立の魅力について語り合っていました。今回は青年部の皆さんに集まっていたいただきました。今回は青年部の皆さんに集まっていたいただきました。自由闊達なご意見をよろしくお願ひします。

司会 松野 雅章氏

司会の松野です。よろしくお願ひします。今回の座談会のテーマは「夢」としま

した。いろいろな夢があるようですが、今回は「将来実現したいと思っていること」を中心に進めていければと考えております。まずは、会長の緑川さんいかがでしょうか。

「子供時代の夢」

緑川 邦朗氏

このテーマをいただいたときに、最近、目標を聞かれることはあっても、夢は何ですか？と聞かれることが無いと感じました。私が思う夢という単語には身近ではなく遠い感じで、将来でも実現が難しいことだと感じられます。私の小学生の頃に描いた夢はというと、野球少年だったこともありプロ野球選手になることでした。当時は落合博満選手に憧れて、バッティングフォームを真似ていたことを今でも憶えています。皆さんの小学生の頃の夢は何でした？

鈴木 浩氏

小学生から野球に熱中していったので、プロ野球選手になることが夢だったと記憶しています。余談ですが、緑川さんとは先輩後輩の間柄で、部活を共にした時期がありました。青年部活動がきっかけで再会しました。

川崎 美和氏

はつきりは思い出せませんが、多分、パン屋さんやケーキ屋さんだったと思います。高校生の時には、東京への憧れが強くなりました。そのようなことから、大学進学を機に上京して以来、東京での生活を体験してきました。

大畠 奉氏

私は、中学生時代に学校の先生になりたいなと思っていましたが、実家が商売をしていましたので「家業を継ぐの

かなと、心のどこかでは思っていましたね。

中山 奨平氏

私は、具体的に夢をもった記憶はないですね。小学生からサッカーをしていましたから、七夕の短冊には「サッカー選手になりたい」と書いていましたが、なれるわけがないと思うドライな自分もいたりしてました。

寺家 通浩氏

私も子供の頃の夢はありませんでした。スポーツは苦手なので、将来の夢にスポーツ選手と書ける人を羨ましく思っていました。小学校の卒業アルバムには「社長になりたい」と書いた憶えがあります。サラリーマン家庭で育ったので、社長に憧れがあったのだと思います。



緑川 邦朗氏

昔を振り返ってもらいましたが、今、皆さんはどのような夢を持っていますか。仕事、私生活など何でも結構です。お願いします。

「現在の夢」

中山 奨平氏

私は、家族を大切にしていこうという事です。夢というよりは責任にもなるんですけれど、みんな元気で仲良く過ごしていくことに尽きます。

緑川 邦朗氏

家族への思いがりましたが、子供さんは夢を持っている様子ですか。

中山 奨平氏

今年小学生になる娘がいるのですが、本人はアイドルになる夢があるようで、それを叶えるためピアノやダンス、体操などを自発的

に習っています。その様子を見てみると「この子にはちやんと夢があるな」と感じ、応援したい気持ち強くしています。親バカですが…。

大島 奉氏

今は、サラリーマンや公務員になりたいなどの現実的な夢を持っている子が多いい中、アイドルを夢みるお子さんがいるのは楽しみです。



鈴木 浩氏
アロ工苑

鈴木 浩氏

今、青年部の有志でランニング同好会(仮)と称して毎週池の川さくらアリーナで走っています。体力や体

型が気になり始めたので、走って体力をつけて少しスリムになれたらなと思っています。また、マラソンといえはホノルルマラソンが頭に浮かび、いつかはホノルルを走れたらと夢見ています。

川崎 美和氏

私は、鈴木さんが紹介したランニング同好会メンバーの一員なんです。ホノルルマラソンへの参加、賛成です。夢を実現させたいですね。

寺家 通浩氏

仕事がらみですが、ケーブルテレビを街の情報の発信源にしたいです。良くない噂は直ぐに広まるイメージがありますが、正確な情報を発信する立場にありたいです。情報が広がることで人が動き、ひいては茨城県の魅力度も上がり、ラン

キングの最下位を脱出できないのではないかと思っています。

川崎 美和氏

夢というなら、自分で建てた家の庭でバーベキューをしたり、ワインを楽しむことです。もう一つ、これは夢ではありませんが、やりたいことはあります。祖母が作った干し芋がすごく美味しかったことを忘れることができません。既に祖父母は他界してしまいい「あの干し芋の作り方を教えていけば…」と、今になって後悔しています。いつかあの味を再現したいと思っています。

大島 奉氏

家族は一生のチームメイトだと思っています。タイ人の妻と3歳になる子供との生活拠点を、今後どこにするか模索しています。ま



大島 奉氏
株式会社大島自動車商会

た、将来、子供が海外で生活することも考えられるので、一緒にいられるうちに絆を深めてサポートし合えるような、準備をしていきたいです。

緑川 邦朗氏

トライアスロンをやりたいと思っています。それも含め、60歳の時にトライアスロンが出来る身体と健康を維持したいです。商工会議所の先輩に60代で、トライアスロンに参加している方がいるので憧れています。将来カッコいいおじいちゃんになるのが個人的な夢です。

「自社の夢」

緑川 邦朗氏

プライベートなことについて話していただきましたが、自社の夢や目標についてはどうでしょう。私は、仕事を通して地元で困っている人のために役に立ちたいと考えています。

大島 奉氏

私の仕事は自動車販売・整備業です。これからはガソリン車から電気自動車等へと、大きく変化していくと感じていますので、これに対応できるように私も変わっていくことが大切だと思います。また、人材確保も難し、外国人研修生を雇う予定があります。今回は代理人を通して研修生が決まりましたが、将来的には自社で外国人を育成し、日立に来てもらうようにしたいです。それが日立の活性化にも繋がらないかと考

えています。若いころから海外に行くことが好きで、行く先々での経験はすごく貴重でした。これからは、その貴重な経験をしてもらえよう機会を、与える側になりたいと思っています。



川崎 美和氏
有限会社辰巳タクシー

川崎 美和氏

タクシー業界は人材不足と高齢化が問題となつていますが、高齢でも元気に働いている人が沢山いる業界でもあります。それでもいつかは、運転手としての限界を迎える時期が来ると思っています。その時に安心して働ける受け皿として、先ほ

ど話した農業の場を用意し、私も一緒に汗を流したいと思つています。

緑川 邦朗氏

人手不足は当社も直面している大きな課題です。現在、様々な要因から日立市の流出人口が増えていますが、何とか歯止めとなる方策はないものかとも感じます。その一つとして、市内で増加中の空き家の再利用を検討してどうかと思つています。特に山側団地は空き家が多いことから、最近ブームのグランピングが団地の一角でできないでしょうか。団地の中心から離れた、眺めの良い場所の空き家を利用して、別荘感覚で訪れていただき海や日の出を眺めてゆっくり過ごしていただきます。移動にはタクシー会社、食材は地元商店が配達するなど、地元企業に協力をいただき収益

に繋がる仕組みができないかと思つています。青年部員の職種が融合すれば実現可能な夢かなとも考えてます。また、ここ最近サイクリングの需要が高まってますね。日立の海や山のロケーションを活かしたサイクリングロードが整備され、多くの自転車愛好家にも来ていただけるようになってほしいと思つてます。

中山 奨平氏

自分は塗料販売が主業です。塗装をもっと身近に感じてもらいたく、当社の倉庫の壁を幼稚園児に塗ってもらおうイベントを考えています。自分で塗装することを体験し、気軽なものと感してもらえればいいなと考えています。そのことで、街を明るくしたいという願望をもっています。

緑川 邦朗氏



緑川 邦朗氏
有限会社緑川塗装店

まちのイメージを色で捉えた時に、多様な色彩で表現できれば感性豊かで明るい「まち」にすることも出来るし、業界の良い刺激にもなりますね。

鈴木 浩氏

夢ではありませんが、シヤッター街になつてしまつた銀座通りを何とかできないか考えています。昔のよな賑わいにもどらないまでも、少しでも賑わいを取り戻したいと思つています。高齢者が多いのであれば、高齢者に優しい街に作り替え、今の時代に合ったまちづく

りをしていくことが大事だ
と思います。そのために私
達は何をすべきなのか、ま
ちづくりについて建設的な
話し合いが必要ですね。

「日立の夢」

緑川 邦朗氏

今、まちづくりというキ
ーワードがありました。日
立市の夢は何かと考え、知
人にどんな街にしたいか意
見を聞いたところ、これま
では「ものづくりのまち」の
イメージがありました。その
イメージが「観光のまち」に
したいという意見が多くあ
りました。外から人に来て
欲しいと思っている人が多
いということかもしれませ
ん。確かに市内には風光明
媚な海や山があることや、
自然災害が少ないのもメリ
ットだと感じています。観
光もまちづくりのセクター
の1つとして捉えたいです
ね。



寺家 通浩氏
株式会社 JWAY

寺家 通浩氏

日立市は良いところが沢
山あるのに、その情報が広
がらないのが現状だと思
います。日立の情報・宣伝を
大々的に流しておかないと、
知りたい人に届かず知って
もらえないのではないでし
ょうか。市内に揚がった魚
が美味しくても、観光客は
大洗や北茨城を選んでしま
います。日立市民でさえ市
内の情報を知らないケース
もあるので、この辺りを変
えることで状況が変化する
のではないのでしょうか。

鈴木 浩氏

日立市を知るならこれ！

という、日立の良いところ
を一つに集めたサイトがあ
れば良いですね。情報があ
つと身近に感じられれば各
地域、各市町村が盛り上が
り、県の魅力度ランキング
も上がるのではないでしょ
うか。

中山 奨平氏

御岩神社はパワースポッ
トとして市外からも多くの
観光客が訪れています。参
拝後のプランとして日帰り
や宿泊のコースを配信して、
市内に人が滞在することに
繋がられないですかね。袋
田等の市外観光地に流れる
可能性も十分考えられるの
で、この観光客を何とか市
内に滞留できる仕組みづく
りを期待したいです。

緑川 邦朗氏

今はUターン等の人口還
流現象を総称してUJイタ
ーンと言われています。ま

た埼玉などはコロナ禍によ
り、移住が以前より増えて
います。地域によっては都
内からの移住により地価が
上がっているところもある
ようです。日立市でも、移
住促進に向けた支援策が用
意されています。是非多く
の人に活用して欲しいです。
このことは観光による誘客
とは相反の関係になります
が、日立の元気に繋がる大
切なことだと思っています。

寺家 通浩氏

日立市は山の上まで居住
地を広げ団地を作ってきた
ですが、これからは居住地
をまとめるのも一つの方法
ではないかと思えます。先
祖代々の土地から離れるこ
とは難しいかもしれませんが、
住む地域を限定して居
住者が集まることで、商店
も出店します。居住者に対
象に商売が成り立ち活性化
することで、市外からの来
客も見込めるようになり、
更なる賑わいが出るのでは
ないでしょうか。

司会 松野 雅章氏

皆さんの幼少期に抱いた
夢、今、現在の自分が思う
夢を、私生活、経営の立場、
そしてまちづくりの担い手
として語っていただきまし
た。これからは、次の世代
が生活する時の日立の街に
ついて夢を語っていただけ
ますか。



「次世代への夢」

緑川 邦朗氏

今必要だと感じることを提案し実現することで、10年後、20年後には変わっていくのではないのでしょうか。これを繰り返すことでもっと良くなるのではないかと思っています。若い世代にどんどん任せられるような社会を作りたいです。

大島 奉氏

私も大学進学を機に日立を9年離れましたが、戻った時に街が変わっているのかと、期待した部分がありました。子供達は我々の未来なので、地元を離れた子供達が、帰りたいと思えるワクワク感溢れる街、子供が住みやすい街にしたいです。市内の高校から海外の一流大学に進学した学生がいます。本人の頑張りもありますが、周りのサポートも十分あったと思います。

日立には、そんなサポートもできる環境が整っていることをアピールして、進学を希望する若い人が集まってくる街にも出来ないかと思っています。



中山 奨平氏
株式会社日興

中山 奨平氏

我々の社業と社会への頑張り、未来の発展に繋がると思っています。私も6年間日立を離れましたが、やはりここは住みやすいと感じています。東京の大学に行くのは仕方がないですが、その学生が日立に戻ってきて働きたいと思えるような、また、働くことが出来るような魅力ある街にしたいです。

す。子供の頃の「さくらまつり」や「よかつぺまつり」等楽しかった思い出が沢山あるので、今の子供達にも楽しい思い出が沢山出来るようにしてあげたいと思います。

寺家 通浩氏

観光が集まった人は翌日にはいなくなってしまうので、住み続ける人が欲しいと感じます。東京は働きたい会社があるから人口が増えるのであって、住みやすいかはその次になるのではないのでしょうか。魅力ある仕事があれば人は集まる。市内には大学が2つありますが、その卒業生たちは市内の企業に就職しているのでしょうか。移住が増えているという話も出ましたが、学生が働きたいと思う東京の企業を市内に誘致することも、これからは可能になるかもしれません。また、

我々が頑張って働きたい会社・魅力ある会社を作ることで、日立市に人が集まることに繋がるのではないのでしょうか。

司会 松野 雅章氏

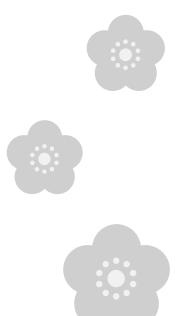
皆さんのお話を聞いていて、キーワードは「住みたい街」と感じました。働く場所があつて、家族や子供が笑顔になつて、ワクワクしてお祭りやイベントも楽しめる。こんな街に出来たらいいですね。



松野 雅章氏
株式会社天地閣

委員長 金澤 好利氏

今日は皆さんから子供の頃抱いた夢の紹介や、経済人としての思い、日立市の将来の期待などを「夢」というテーマで話してくださいました。今日の座談会を通じて、住んでいる人が住んでいる土地に納得することが大切なことだという思いを強く感じました。更には現状よりも良い環境、常に魅力ある街を目指して、日々活動されている様子がつぶさに伝わってきました。社会が大きな変革期のなか、私達一人ひとりの頑張りで次代へ豊かさを継承していくことができます。青年部の皆さんには英知を結集して、自社の発展とまちづくりの担い手としての活躍を期待しています。本日はご協力ありがとうございました。





令和4年 新年名刺交換会を開催

～市内の各界代表300人が出席～



1月6日、ホテル天地閣で新年名刺交換会を開催しました。この名刺交換会は毎年、日立市と当所が主催し市内の各界代表が一堂に会して新年の挨拶を交わすものです。今年は新型コロナウイルス感染対策を徹底し、参加人数の制限を設けての実施となりました。当日は、日立市の梶山隆範副市長の開会のことばの後、主催者を代表して小川春樹市長が挨拶を行いました。次に国会議員の石川昭政氏、浅野哲氏、岡田広氏による年頭の挨拶があり、当所秋山光伯会頭による乾杯を行いました。



恒例となっている「初笑い抽選会」では、さくらメイツの高橋幸希子さんが抽選を行い、日立製コードレス掃除機を有限会社緑川塗装店 緑川邦朗さんが見事射止められ、同氏による三本締めで閉会となりました。

12月の常議員会

12月22日、当所で常議員会を開催しました。協議事項では11月の新入会員(別記)を承認しました。

報告事項では、前島商業部会長と佐藤観光環衛業部会長から「スマホビジネス活用セミナー」、小野崎工業副部会長と清水金融財務業部会長から「日立オリジンパーク見学会」、松山建設業部会長から「建設業労働災害講習会」、白土会員サービスク長から「永年勤続優良社員・優良会員表彰式」、金澤情報委員長から「新春座談会」、三澤観光委員長から「日立市の観光行政に関する意見交換会」、鈴木専務理事から「いばらきダイバーシティ宣言についてそれぞれ報告がありました。」

終了後は今年1年を振り返った感想や新年に向けた抱負を参加者の皆様からいただき、コロナ禍の早期解決と新年への期待を抱いて年内最後の常議員会が終了しました。

商工会議所の動き 12月

- | | | | |
|--------|--|--------|------------------|
| 12月2日 | 正副会頭会議
日立創業支援ネットワーク会議
スマホビジネス活用セミナー | 12月14日 | 事業計画策定個別指導 |
| 12月5日 | 第50回ビジネス法務実務検定試験
第47回福祉住環境コーディネーター検定試験
ひたちあきんど探検少年団 活動 | 12月15日 | 会員サービス委員会正副委員長会議 |
| 12月6日 | 観光環衛業部会 議員協議会(外1回) | 12月18日 | ひたちものづくり探検少年団 活動 |
| 12月7日 | 事業承継個別相談会 | 12月20日 | 年末調整無料相談会(外4回) |
| 12月8日 | 建設業部会 建設業労働災害講習会 | 12月22日 | 常議員会 |
| 12月9日 | 経営革新講座(外1回) | | |
| 12月10日 | 監事会
工業部会・金融財務業部会
日立オリジンパーク見学会
無料法律相談 | | |

新入会員紹介

綿引雅樹税理士事務所
(税理士)

日立市多賀町1-3-4

ブリッジ合同会社

(コンサルタント業)

諏訪町2-8-16-201



伴走型小規模事業者支援事業

WEBセミナー

相
談
所
だ
よ
り

日立商工会議所のホームページより
視聴いただけます

無料

なかなか人に相談できないテーマも、
オンラインセミナーなら対応しております。

社長業入門セミナー 全6回シリーズ連載「社長になるまでにやるべきこと」



社長業
入門セミナー 第6回
「社長になるまでに
やるべきこと～その3～
<会社をよく知る>

黒須 靖史 (くろす やすふみ)
株式会社ステージャップ代表取締役
中小企業診断士

事業承継での後継者向けセミナーです。このセミナーでは、中小企業のオーナー社長の仕事内容と継ぐ前にやっておくべきことをお伝えします。このセミナーを聞いて、一度きりの自分の人生を決める判断材料にしてください。第1回「中小企業のオーナー社長の仕事・責任とは」(19分)第2回「事業を承継することのメリット/デメリット」(13分)第3回「現社長や社員が後継者に期待すること」(17分)第4～6回「社長になるまでにやるべきこと」(58分)

ハラスメント講座～「指導」と「パワハラ」、どう違う?～

尾花 彰 (おばな あきら) 株式会社ワズウィル 代表取締役

ここだけ抑える!民法改正 相続法(事業承継)編 ～40年ぶりの大きな見直し 事業承継を円滑に～

加藤 美香保 (かとう みかほ) 弁護士

<脱炭素化セミナー「最新の潮流と実践」>

近年、世界的な脱炭素化の流れのなか、中小規模事業者にとっても脱炭素化は避けて通れない喫緊の課題となっています。本セミナーにおきまして最新の動向や取り組みについて学びます。

日時：令和4年1月27日(木) 15:00～17:00

場所：日立地区産業支援センター 大研修室

内容：第1部「カーボンニュートラル実現に向けた取組」 関東地方環境事務所
第2部「カーボンニュートラルと地域企業の対応」 関東経済産業局
第3部「カーボンニュートラルで地域企業が取り組むべきこと」 省エネルギーセンター

申込方法：下記にアクセスし申し込みください。

(申込フォーム) <https://forms.office.com/r/WSQrCX2eKw>

主催：問合せ先/(公財)日立地区産業支援センター 電話 0294-25-6121

協力/日立商工会議所 産業振興対策委員会

健康経営応援宣言!

日立商工会議所では、自社の従業員の健康を重要な経済資源と捉え、健康づくりに力を入れる健康経営への取組を支援しています。

吉野電業株式会社(滑川町)では、社員で構成する健康経営委員会が主体となり、昨年12月に日立市長杯ラジオ体操コンクールに参加し見事優勝しました。同社では、1日2回のラジオ体操、昼休みのストレッチ、ノー残業デーを取り入れ、日頃から企業の健康経営に力を入れています。代表の吉野邦彦氏は「委員会の発案でコロナ禍での運動不足解消の企画や、コンクールに社員が一丸となって取り組む姿勢は頼もしく感じます。これは仕事にも通じる姿勢であり今後が楽しみです。」と話しています。

是非、皆さんの企業でも取組みを進めてはいかがでしょうか?

問合せ：会員サービス並びに工業課



ラジオ体操コンクールで優勝した社員の皆さん

日立市からのお知らせ



エコドライブセミナー

～ エコ運転と安全運転 ～



◆日時・会場

令和4年2月24日(木) 午後2時～3時 塙山交流センター ホール大
令和4年3月 3日(木) 午後2時～3時 滑川交流センター 大会議室

◆内容

二酸化炭素の排出削減や省エネルギー等、環境に配慮した自動車の運転方法「エコドライブ」を紹介する座学の講習会

◆講師 (一社)日本自動車連盟(JAF)茨城支部 高橋 啓剛 氏

◆申込方法

「住所」「氏名」「年齢」「電話番号」「受講を希望する会場名」を電話、FAX、はがき、Eメールで環境政策課までお知らせください。

◆定員 25名



申込・問合せ先

日立市環境政策課

電話(22)3111(内線297)FAX(21)5016
Eメール: kansei1@city.hitachi.lg.jp

労働局からのお知らせ

ハラスメント対応特別相談窓口を開設します!

ハラスメントのない職場づくりを推進するため、「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設し、労働者・事業主の皆さまからの相談に対応しています。

開設期間: 令和4年3月31日(木)まで

詳しくはこちらから→



問合せ先

茨城労働局 雇用環境・均等室

電話: 029-277-8295

事務局職員



総務部長
(兼)会員サービス
並びに工業課長
鈴木 聡司



理事
(兼)事務局長兼
中小企業相談所長
根本 伸一



小園 秀一



河井 優也



山田 芳靖

会員サービス
並びに工業課



園部 政輝



大森友梨香



主任
大場 沙織



課長代理
鈴木 均



課長
山口 和子

総務課

総務部



山形 奈々



課長代理
橋本 正大



課長
四倉 佳子

商業観光課



長谷川 菜摘



根本 康寛



主任
根本 可奈



課長
谷中 信一

経営支援課

中小企業相談所